

広報紙「よりよいかかわりを求めて」は、一宮市や各学校で取り組んでいるいじめ対策について、保護者の皆様に知っていただき、力を合わせて安心・安全な学校をつくっていくことをねらいとしています。

教員の指導力向上を目指し、いじめ等対策主任者会を開催しました

5月19日（金）、第1回いじめ等対策主任者会を開催しました。一宮市教育委員会から、実際の事例を取り上げながら、いじめの定義と認知についての確認や、未然防止・早期発見や校内情報の共有、組織による早期対応等の重要性について指導がありました。

また、未然防止や早期発見の大切さについて、会の中で次の言葉が紹介されました。

「大きなこと」とは、結局、「些細なこと」の積み重ね。

良い意味で大きなことを成し遂げるには些細なことを積み重ねるしかないし、悪い意味で大きなことにならないためには、「些細なことのうち」に解決しておくのだ。

「些細なこと」をおろそかにすると、ロクなことにならない。

小池一夫著「ふりまわされない。小池一夫の心をラクにする300の言葉」（ポプラ社）より

一宮市いじめ対策推進委員会として、次のような活動に重点的に取り組んでいきます。

笑顔で登校できる学級・学校づくりをめざして
～人と人とのよりよいかかわりを求めて～



いじめを生まない土壌づくりに努めます

児童生徒の主体的な活動を促し、児童生徒のコミュニケーション技術を向上させ、よりよい人間関係づくりができる力を育てていきます。

いじめ対策の研修会を実施するなど、適切な指導ができるように努めます。



相談先は、学校だけでなく、各相談機関もあります。

別紙の相談窓口一覧を参考に
して、ご利用ください。



いじめ対策の日常的な対策を強化します

各学校におけるアンケートや面談の実施、相談箱の設置、いじめの事例検討など、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた対策の強化を図ります。

いじめ等対策主任者会での研修、いじめ対策の情報交換、事例検討などを通して、各学校のいじめの未然防止・早期発見・早期解決の力を高めていきます。



一宮市いじめ対策推進委員会では、いじめの未然防止に向けて、授業で活用できる資料を作成しています。

今回は「『気持ちのコントロールの仕方』を考えよう」から、その一部を紹介します。

夏休みにお子さんとやってみてはいかがでしょうか？

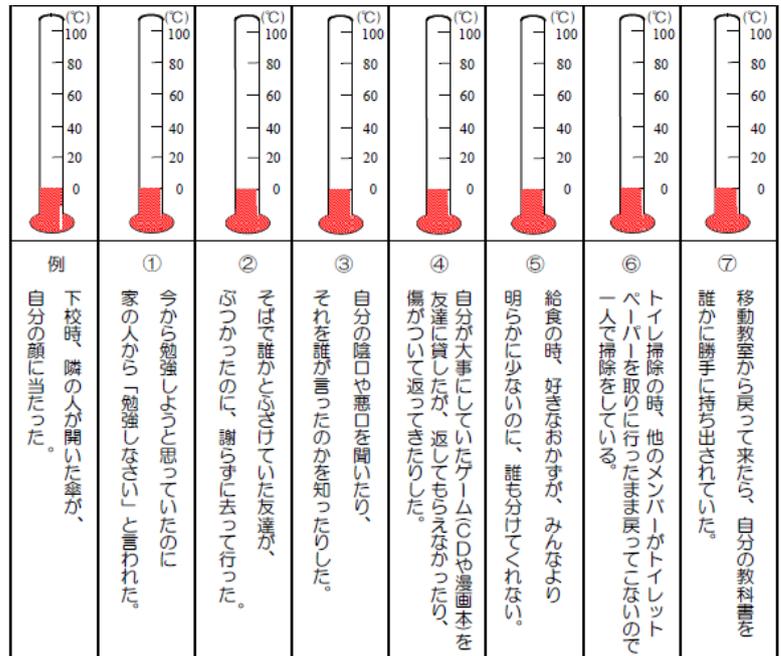
- ① 自分の怒りの温度を測ってみましょう。

あなたは、右のようなとき、どのくらいの怒りを感じますか。

怒りの温度計に、色をぬりましょう。

怒りが全くないときの温度を0℃、怒りが爆発するときの温度を100℃とします。

- ② 怒りの温度をおうちの人や友達と比べてみましょう。



資料：佐賀県教育センター作成



いじめのサイン チェック表

お子さんが、だれにも相談できずにいる「いじめのこと」。言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン チェック表」を使って普段の生活とのちがいを確認してください。

政府広報(文部科学省)「いじめのサイン発見シート」参考

【朝 登校前】

- 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退が増えた。
- 食欲がなくなる。黙って食べるようになる。



【夜間 就寝後】

- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなる。こわれている。
- 教科書やノートにいやがらせの落書きをされたり、やぶられたりしている。
- 服が汚れていたり、破られたりする。



【夕 下校後】

- ケータイ電話やメールの着信音におびえる。
- 勉強しなくなる。集中力がない。
- 家のお金を持ち出す。必要以上のお金をほしがる。
- 遊びの中で、笑われたり、からかわれたり、命令されたりしている。
- 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。



【夜 就寝前】

- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ささいなことでイライラしたり、物にあたりたりする。
- 学校や友達の話題がへった。
- 自分の部屋に閉じこもる時間が増えた。
- パソコンやスマホをいつも気にしている。
- 理由をはっきり言わないアザや傷あとがある。

